

2017年8月31日

## パナソニックの映像技術で ベルリン・フィルコンサート映像配信サービスの4K・HDR化を実現 10月より当社機器向けに先行オンデマンド配信

パナソニック株式会社は、映像製作の現場からご家庭までEnd to Endで有する映像技術により、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団※1(以下、ベルリン・フィル)のコンサート映像配信サービス「デジタル・コンサートホール※2」を、従来のハイビジョン画質から4K・HDR(High Dynamic Range)※3へと進化させる映像システムを構築しました。

当社は、ベルリン・フィルと、ご家庭や車室内での高品位なコンサート体験の実現を目指した技術開発協業を2017年1月より推進しています。主要な取り組みの1つである「デジタル・コンサートホール」の4K・HDR化に向けて、当社は放送用カメラ9台、モニター7台、スイッチャーなどの業務用機器に加えて、お客様がご家庭で視聴される配信映像の確認用として、市販向け有機ELテレビ2台(65EZ1000/55EZ950)を含めた最先端の4K・HDR機器を、ベルリン・フィルハーモニーの映像収録・編集スタジオに7月より順次納入しました。

一方、ベルリン・フィルは、2017/2018年コンサートシーズン幕開けとなる、8月25日のコンサートを皮切りに、納入機器を用いた撮影および編集を開始しています。4K・HDRの高品位なコンサート映像は、10月より全世界に向けてオンデマンド配信予定で、テレビ・ブルーレイディスクレコーダー/プレーヤー向けサービスについては、開始後120日間、当社対応機器※4を通じてのみ、先行して楽しみいただけます。楽器の輝きや質感までも映し出す高精細な映像で、ご家庭に居ながらにして、まるでコンサートホールにいるような臨場感あふれるライブ体験をお届けします。

また、パナソニックおよびテクニクスの映像・音響機器において、ベルリン・フィル・メディア※5のレコーディングプロデューサーや音響技術者の知見を得ながら、感性領域にまで踏み込んだ高品位な音を追求し、その音を再現する技術開発にも取り組んでいます。日本市場向けには、協業成果により、「デジタル・コンサートホール」用にサウンドを特別にチューニングした4K液晶テレビ EX850シリーズを10月20日より発売します。

当社は、今後もベルリン・フィルと共に「伝統と革新の融合」への挑戦を通じてお客様に新たな感動をお届けし、映像・音響文化のさらなる進展に貢献していきます。

### 【お問い合わせ先】

パナソニック株式会社 ブランドコミュニケーション本部 広報部  
TEL:06-6908-0447(大阪) / 03-3574-5661(東京)

#### ※1 ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団

1882年創立のベルリン・フィルハーモニー管弦楽団は、世界で最も重要なオーケストラに数えられる。過去の首席指揮者は、伝説的巨匠指揮者のヴィルヘルム・フルトヴェングラー、ヘルベルト・フォン・カラヤン、クラウディオ・アバド等。2002年には、サー・サイモン・ラトルが同ポストに就任し、教育プログラムを大々的に導入した。ドイツ銀行がサポートするこのプロジェクトは、新しい聴衆の開拓に貢献している。詳細は、[www.berliner-philharmoniker.de](http://www.berliner-philharmoniker.de)を参照。

#### ※2 デジタル・コンサートホール

「デジタル・コンサートホール」は、ベルリン・フィルのコンサート映像をネット上で配信するストリーミング・サービスである(有料)。現在アーカイブには、450本以上のコンサート、1200曲を超える楽曲がアップされている。この8月に開幕した2017/18年シーズンには、40回以上のライブ中継が予定され、世界中に中継される。これに加え、教育プログラムの映像、ベルリン・フィル関連のドキュメンタリー、250本を超えるアーティスト・インタビューが視聴可能となっている。詳細は、[www.digitalconcerthall.com](http://www.digitalconcerthall.com)を参照。

#### ※3 HDR (High Dynamic Range)

明るさの範囲を最大10,000 nit(従来比100倍)まで拡張し、自然に近い明るさが表現できる技術。

#### ※4 対応機種

液晶テレビ: EZ, EXシリーズ

ブルーレイディスクレコーダー：DMR-UBX7030/4030、DMR-UX7030/4030、DMR-UBZ1

ブルーレイディスクプレーヤー：DMP-UB30、DMP-UB900/90

※5 ベルリン・フィル・メディア

ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団が、メディア事業を推進するために設立した子会社。

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。

商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。